取扱説明書　保管用

(Y071A) A

yamada

屋外用・LEDスポットライト

(防雨型)

ご使用になられる前にお読みください

この取扱説明書は取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	ラ　ン　プ
AD−2141	PWLED75（白色） DC4.6V　0.8W

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警 告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注 意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警　告

⃠ この器具は必ず別売の屋外用トランスボックス（TG−252）と組み合わせてご使用ください。
★他の電源ユニットを使用しますと、故障や火災、感電の原因となります。

❗ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）はそのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

⃠ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性のガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
●補強材のない場所への取付（ボックスに取り付ける場所を除く）　●石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
●樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください）
●凹凸がある面には取り付けないでください。
●雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所への使用
★防水性が損なわれ、器具の破損による器具漏電、感電事故の原因となります。
●浴室など湿気の多い場所　●サウナへの使用
★器具破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

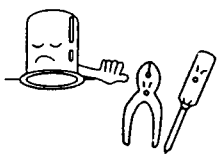
⃠ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「ケガ」の原因となります。

⃠ 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。



⚠ 注　意

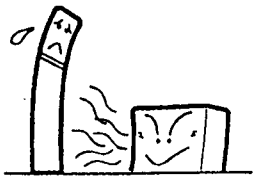
❗ この器具は周辺温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、ランプ寿命短縮の原因となります。

⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や破損の原因となります。

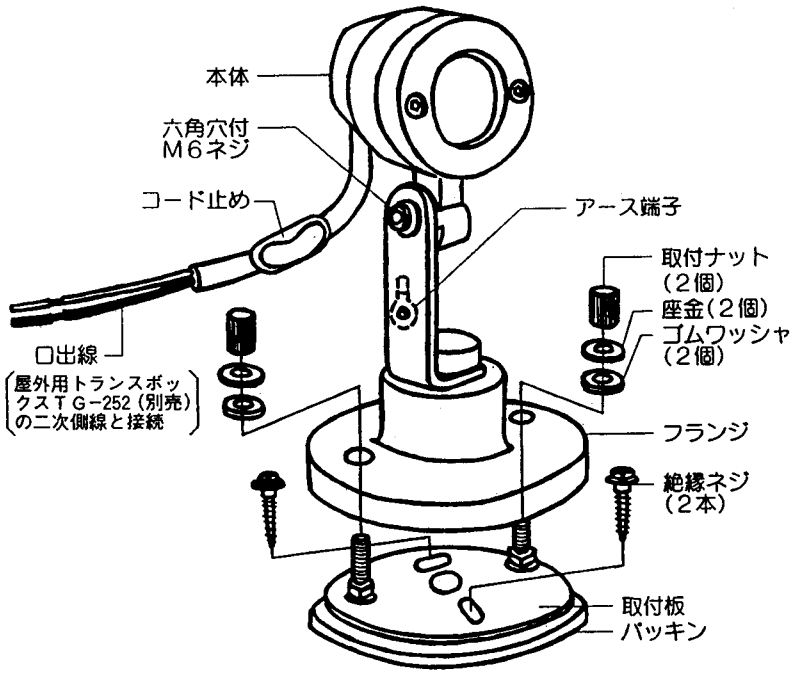
⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。



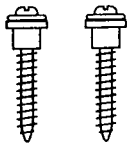
各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

■器具構成図

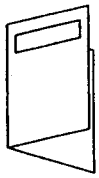


■付属品

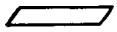


絶縁ネジ（取付板用）・・・・・・・2本

六角レンチ・・・・・・・・・・・・1本



取扱説明書（本紙）・・・・・・・・1枚
保証とアフターサービスについて（別紙）
・・・・・・1枚



自己融着テープ・・・・・・・・・・2枚

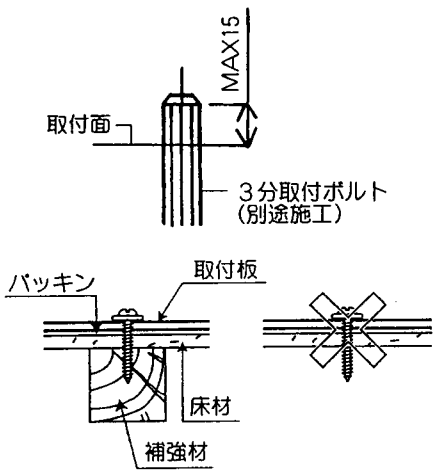
六角レンチ、自己融着テープ、絶縁ネジはポリ袋にて同梱してあります。
開梱時に紛失しないようご注意ください。

取り付け場所の確認

⚠ 警　告

必ず補強材のある場所に取り付けてください。
①取付位置に図の様に取付ボルトが施工されていることを確認してください。
②取付面に凹凸がないか確認してください。
③コンクリートなど付属の絶縁ネジを直接取り付けられない場合には、金属製木ネジプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取り付けて下さい。

⚠ 注　意　建物の構造によっては、付属の絶縁ネジで取り付けられないことがまれにあります。その様な場合には、器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの絶縁ネジにて取り付けてください。

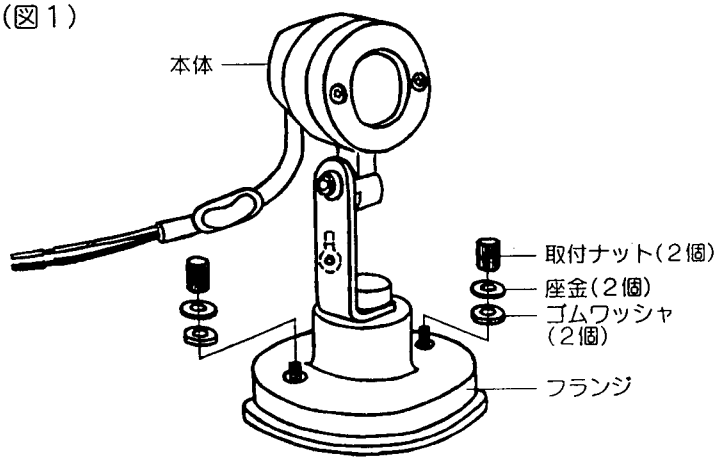


取り付け方

⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警　告　器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

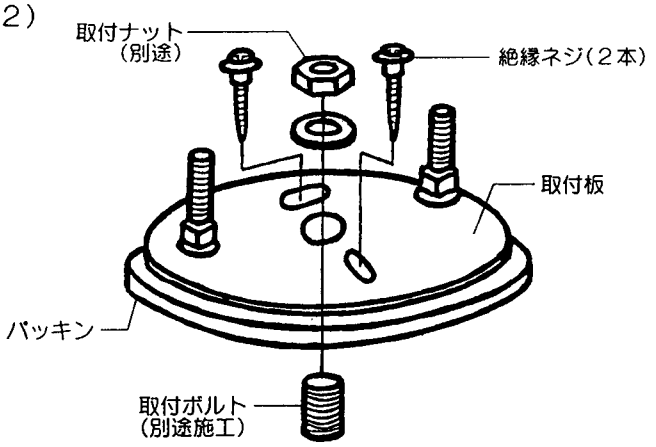
（図1）



1.器具を取り付ける前に（図1）

- フランジにセットされている2ケ所の取付ナット、座金、ゴムワッシャをはずして、取付板をはずしてください。

(図２)



２.取付板を取り付けます。(図２)

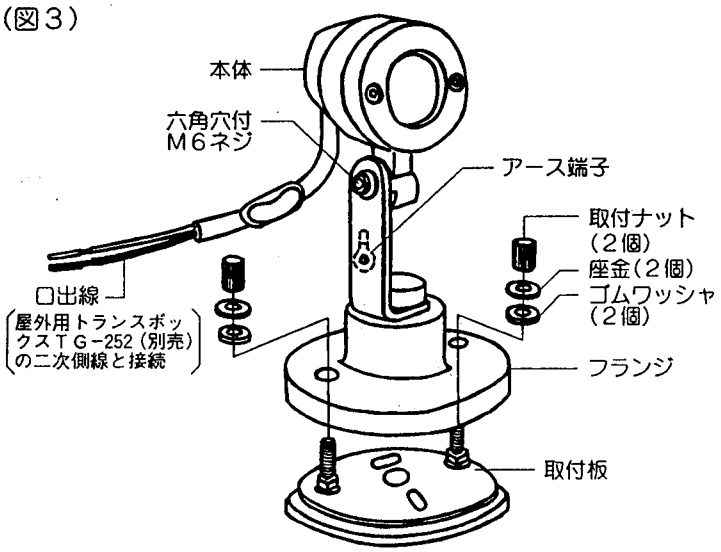
●別途施工の取付ボルトに取付ナット（別途）及び絶縁ネジ（２本）でバッキンと取付板を取り付けます。

⚠ 警　告

❶締め付けが弱かったり、隙間があると感電・漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

⃠器具取付面には、フランジ内への雨水浸入防止のため、平らな面に必ずバッキンを介して取り付けをしてください。

(図３)



３.フランジを取り付けます。(図３)

●フランジを取付板にセットし、取付ナット（２個）でしっかり締め付けてください。

⚠ 警　告

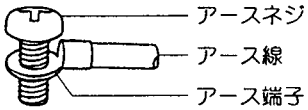
❶フランジと取付面に隙間が出ない様、しっかり締め付けてください。
隙間があったり、凹凸の面に取り付ける場合は、コーキング処理を施してください。

★締め付けが弱かったり、隙間があると感電・漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

４.屋外用トランスボックスTG−252（別売）の二次側線に口出線を接続します。(図３)

●口出線の接続方法は屋外用トランスボックスTG−252(別売)の取扱説明書をご参照ください。

(図４)



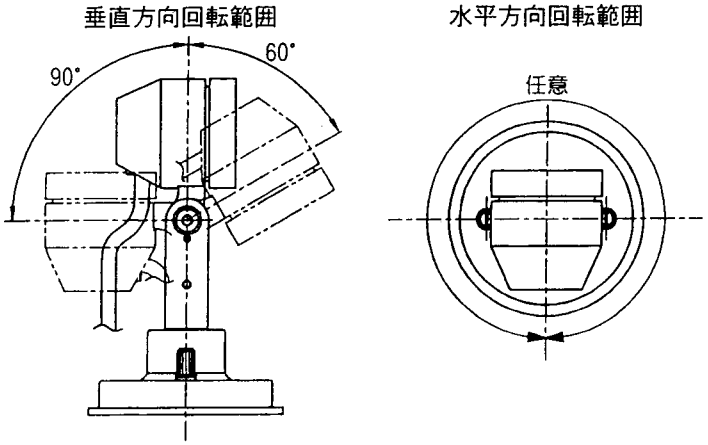
５.アース線を接続します。(図３・４)

●本体に付いているアース端子に接続してください。

●必ずD種（第三種）接地工事を施してください。

★不良の場合、感電・漏電の原因となります。

(図５)



６.任意の照射方向に器具を合わせてください。(図３・５)

●照射方向の調整は本体を持って行ってください。

●垂直方向に回転する場合、付属の六角レンチで六角穴付Ｍ６ネジをゆるめ調節し、しっかり締め直してください。
但し、一定以上に動かない構造となっておりますので、無理に力を加えないでください。

●水平方向の調整は任意で行ってください。

お手入れについて　⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れてくると、暗くなり、しかも電気代は変らないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注　意

●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから行ってください。
★感電事故の原因となります。

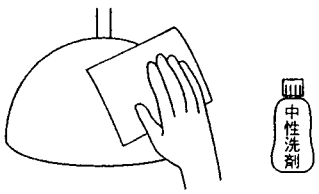
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

⚠ 注　意　この器具は、構造上お客様がランプを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。